

CONTENTS

- 02 みやざき TOPIX
- 04 特集1
風水害が起こりやすいシーズンです
災害の備えはできていますか!?
- 06 特集2
ひきこもりについて考えよう
周りの理解とサポートが必要です
- 08 特集3
わずか1時間ではじまる
健康な身体づくり
- 10 市で梅毒患者が急増!
HIV・性感染症検査で
早期発見と早期治療を!!
- 11 キラリ! 平田 あいさん
(発明アイデアコンテスト審査員特別賞受賞)
- 12 参議院議員通常選挙が行われます
- 13 ひなた Dish
カンパチと長芋のごまナムル
- 14 Fun Fun Fun
- 17 健康・福祉
- 18 子育て
- 19 情報ひろば
- 22 読者の声/自治会「宝」自慢
市長コラム
- 23 クロスワード

※掲載の情報は5月1日現在のものです。
新型コロナウイルス感染症の影響により
イベント中止などの可能性があります。
詳しくは主催者にお問い合わせください。



MIYAZAKI CITY
市コールセンター
TEL 25-2111
月～金曜日(祝・休日を除く)
【受付時間】8:00～17:15

市役所のさまざまな制度や手続き、施設案内
など、気軽にお問い合わせください。このほか、
市政に対する要望などもお受けしています。

FAX 38-4894
MAIL mzkwebm@city.miyazaki.miyazaki.jp
※ファクス・メールは、24時間受け付けています

QRコードから
市政に関する
情報を配信!



人口と世帯数 5月1日現在(前月比)

- 人口: 399,746人(+321)
- 世帯数: 186,850世帯(+858)
- 男性: 188,543人(+227)
- 女性: 211,203人(+94)



新船をひと目見ようと多くの人が集まり、初の出航を見送りました。



出航前に関係者がテープカットをしてお祝いをしました。

#2 25年ぶりの新船「フェリーたかちほ」 多くの人に見守られ宮崎港を出航

宮崎と神戸を結ぶ宮崎カーフェリーの1隻、新船「フェリーたかちほ」が4月15日に就航しました。当日は宮崎港で出航式が開催され、宮崎カーフェリー株式会社の郡司行敏社長が「県民フェリーとしての自覚を忘れることなく、おもてなし日本一、地域密着度日本一の船を目指して力を尽くしていきたい」と挨拶しました。新船は、全長194メートル、幅27.6メートルと大型化し、客室の個室数が増えたほか、ウィズベットルームやイベントステージ、キッズコーナーなど船旅が楽しめる機能が充実しています。もう1隻の「フェリーろっこ」は今年の秋に就航予定です。



ゴールデンウィークは大勢の来場者で賑わいました。

#1 新たなスポット ビーチパークとビーチヴィレッジがオープン

4月29日に青島海水浴場の海の家「青島ビーチパーク」が営業を開始しました。オープンに先立ち27日に清山市長など関係者が出席し、安全を祈願しました。「青島ビーチパーク」は今年で8年目を迎えます。これまでは期間限定で営業をしていましたが、今年からは夏以外の季節もビーチサイドで心地よい時間を楽しんでもらおうと通年の営業になりました。出店する「miniole」ではカフェメニューを楽しむことができます。



関係者が神前に玉串をささげ安全を祈願しました。

とができます。また、隣には「青島ビーチヴィレッジ」のレストランが完成し、同日27日にオープニングセレモニーが行われました。旧橋ホテルの跡地に建ったレストランは店内や広びろとしたガーデンで海を眺めながら料理やドリンクが味わえるほか、バーベキューも楽しめます。秋にはプールやサウナを備えた宿泊施設が完成予定です。新たな魅力を持った南国リゾート「青島」がいよいよ動きだしました。



目の前に広がる海と太陽の下で海辺の時間を楽しめるレストランが完成。

#3 子どもから高齢者まで集える 生目地区交流センターが完成

令和2年度から建設工事を進めていた生目地区交流センターが完成し、4月18日に落成式を行いました。同センターは、老朽化した生目公民館の建て替えに合わせて、公民館機能に「遊戯室」や「高齢者ふれあい室」を加えたほか、地区に点在していた「生目地域センター」「生目・小松台地区地域包括支援センター」「生目地区社会福祉協議会」などを集約した複合型施設になります。また、備蓄倉庫を備えるなど、指定緊急避難所として、災害時にも効率的に対応できるようにしています。清山市長は「幅広い世代が利用できる施設です。多くの市民に利用してほしい」と挨拶しました。



落成式では関係者がテープカットで開館を祝いました。



淡いベージュ色を基調にした家庭的で温かい雰囲気が特徴です。